



ロータリー2024～2025年度  
第2840地区 2024～2025年ロータリーのテーマ

# 会員一人一人が主役、つながりを広げ、 さあ行動しよう

## 館林ロータリークラブ会報

R.I加盟承認 1958年6月2日  
Club ID 13956

2025年3月21日(金) 第3232回例会報告 (No. 35)

点鐘・ソング 我らの生業  
— 会長挨拶 —



関井 宏一 会長

皆さん、改めましてこんにちは。

グループラインの方にニマ君が群馬テレビのほうで、ITに関係するフォーラムのほうで、国際交流的なフォーラムのほうに参加して、色々活躍しているというメッセージがあったかと思いますが、ロータリーで受け入れしている館林ロータリークラブとしては、非常にニマ君を誇りに思っています。引き続き色々活躍して頂ければというふうに思います。

今月は水と衛生という月間でございますが、先週日本は井戸を掘って飲料水が出てくる非常に恵まれた資源があるというふうに思いますが、水と言っても、たかが水というような感じもございしますが、水質汚染、先日ピーファスの話をさせて頂きましたが、地政学的に日本は資源がない分、水とか自然のものが非常に豊かなのだなというふうに思いますが、そういったなかで、海に面した島国ということもあって、日本という国は非常に自然に恵まれているのかなと改めて感じているところです。海洋のほうでいくと、我々が有史以前に、水の惑星と言われる地球ですが、水の隕石ではありませんが、水が当たって水位が上がったという部分があるのかなと思いますが、地球の生い立ちを考えてゆくと我々が住める自然というものはですね、大事

にしていければと思いますので、SDGsとか今騒がれておりますが、そういった部分を実践してゆくことで素晴らしいこの地球を維持していけるのかなというふうに思います。衛生と環境ということで、今月の末から健康診断のほうも始まりますので、ぜひそちらの方も受診して頂いて、自分の体のメンテナンスのほうもしていただければというふうに思います。

今日は米山奨学生、先ほどもご紹介させていただきましたが、改めてニマ君がいらしております。

— お客様のご紹介 —

米山奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ 様

— 会務報告 —

関井 宏一 会長

R 7. 3. 20 (木) 新会員セミナー  
於・前橋問屋センター会館

参加者 齊藤 一則

今後の予定

R 7. 3. 24 (月) 館林市健康づくり推進懇話会  
於・館林市保健センター

対象者 藤島 厚

R 7. 3. 25 (火) 館林市緑化推進委員会  
於・館林市役所

対象者 関口 昇

R 7. 3. 27 (木) 国際大会説明会  
於・ガバナー事務所

対象者 上野 和路

R 7. 3. 27 (木) ~ 30 (日) インターアクト海外研修  
於・台湾

R 7. 3. 29 (土) 伊勢崎中央RC創立50周年記念式典  
於・境総合文化センター/ニューいづみ

対象者 山本 樹・小堀 良武

R 7. 3. 31 (月) 国際ロータリー元理事 重田政信 儀 偲ぶ会  
於・ホテルメトロポリタン高崎

対象者 宮内 敦夫・小暮 雅丈

R 7. 4. 6 (日) 安中RC創立60周年記念式典  
於・ホテル磯部ガーデン

— 幹 事 報 告 —

- 対象者 本島 克幸・小堀 良武  
 R 7. 4. 12 (土) 前橋南RC創立40周年記念式典 於・前橋商工会議所会館
- 対象者 関井 宏一・小堀 良武  
 R 7. 4. 18 (金) インターアクト交流事業歓迎会 於・高崎健康福祉大高崎高等学校
- R 7. 4. 19 (土) 館林ミレニアムRC創立25周年記念例会 於・文右衛門ホール
- 対象者 関井 宏一・小堀 良武・上野 和路  
 大澤 孝司・毛塚 宏・小暮 高史  
 小暮 雅丈・正田 隆・多田 善洋  
 長柄 純・宮内 敦夫・谷田川敏幸  
 山本 樹
- R 7. 4. 19 (土) インターアクト国際交流事業「さよならパーティ」 於・高崎エテルナ
- R 7. 4. 19 (土) 令和7年度館林市子ども会育成団体連絡協議会定期総会 於・館林市文化会館小ホール
- 対象者 関井 宏一  
 R 7. 4. 20 (日) 継続米山記念奨学生資格面談 於・前橋問屋センター会館
- 対象者 米山記念奨学生 シェルパ・ニマ・テンディ  
 R 7. 4. 20 (日) 新規米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション・米山記念奨学委員会 於・前橋問屋センター会館／福州飯店
- 対象者 飯塚 一成・齊藤 一則  
 R 7. 4. 24 (木) 第4分区A・B10クラブ親睦チャリティゴルフ大会 於・太田双葉カントリークラブ
- 対象者 関井 宏一・飯塚 一成・石川 長司  
 小池 和敏・鈴木 誠・田部井孝一  
 中世 吉昭・藤島 厚・本間美儀男  
 本島 克幸・安間 崇人・谷田川敏幸  
 山本 樹
- R 7. 5. 18 (日) 地区研修・協議会(クラブ・リーダーシップ・トレーニングセミナー) 於・群馬音楽センター／ホテルグランビュー高崎
- 対象者 本島 克幸・藤島 厚・長柄 純  
 磯野 哲也・谷田川敏幸・飯塚 一成  
 本間美儀男・齊藤 一則・矢島 孝昭  
 根岸 利正・宮内 敦夫・山本 樹  
 長柄 光則・荒木千津子
- R 7. 5. 24 (土)～25 (日) 親睦旅行 於・福岡方面
- R 7. 5. 31 (土) 第9回日台ロータリー親善会議札幌大会 於・グランドメルキュール札幌大通公園
- R 7. 6. 21 (土)～25日(水) 国際大会 於・カルガリー(カナダ)
- R 7. 6. 22 (日) RI理事主催親善朝食会 於・ハイアットリージェンシーホテル



小堀 良武 幹事

1. 例会場・例会時間の変更

◆桐生西RC

- 4月 4日(金) → 家族会合同早朝健康診断  
 時間 7:00～  
 会場 桐生メディカルセンター
- 4月11日(金) → 4月 5日(土) 職場訪問  
 会場 埼玉ワイルドナイツ:熊谷ラグビー場

◆富岡RC

- 4月 9日(水) → 観桜夜間例会  
 点鐘 18:30  
 会場 ときわ荘
- 4月30日(水) → 休会(定款第7条第1節(f)により)

◆富岡かぶらRC

- 4月 8日(火) → 休会(定款第7条第1節(d)により)
- 4月22日(火) → 夜間例会  
 点鐘 18:30  
 会場 和采屋 源氏
- 4月29日(火) → 休会(定款第7条第1節(d)により)

2. 会報、週報

3. その他

◆ガバナー事務所

①森・竹中年度青少年交換委員会のご案内

【日時】4月13日(日)  
10:00～13:00

【会場】前橋問屋センター会館

【対象者】荒木千津子

◆(公財)ロータリー米山記念奨学会

「ハイライトよねやま300号」のご送付

▼全文は、こちらよりご覧ください。

[https://www.rotaryyoneyama.or.jp/content/uploads/su/mmary/highlight300\\_pdf.pdf](https://www.rotaryyoneyama.or.jp/content/uploads/su/mmary/highlight300_pdf.pdf)

◆高崎ロータリークラブ

地区研修・協議会のご案内

【日時】5月18日(日)

登録受付 9:30～10:00

開 会 10:00～17:00

懇 親 会 17:20～19:00

【会 場】群馬音楽センター【本会議／分科会】  
ホテルグランビュー高崎【分科会／懇親会】

【登録料】10,000円

【対象者】会長・幹事・クラブ行動計画推進者（クラブAPC）・会員増強委員会・戦略計画委員会・研修委員会・公共イメージ委員会・職業奉仕・国際奉仕・地域社会奉仕・青少年奉仕委員会・国際大会推進委員会・青少年交換委員会・インターアクト委員会・ローターアクト委員会・RYLA委員会・ロータリー財団委員会・米山記念奨学委員会  
※名称は一致しなくても該当する委員会（委員長）の参加をお願いします。

※委員長欠席の場合は必ず代理の方のご出席をお願いします。

#### ◆館林市子ども会育成団体連絡協議会

令和7年度定期総会開催のご案内

【日 時】4月19日（土） 受付開始 17:30  
開 会 18:00

【会 場】館林市文化会館 小ホール

【対象者】関井 宏一

### — 委 員 会 報 告 —

#### 例会出席報告



出席・ニコニコBOX委員会 森田 信一郎 委員長

通算3232回例会

会 員 数	54名
出席率算出会員数	52名
出席者数	31名
欠席者数	21名
出席率	59.62%
前前回修正	76.47%~78.43%

### — ニ コ ニ コ B O X —

☆関井 宏一会長 大変頂きました

本島副会長卓話ありがとうございます。  
ニマ君引続き学業がんばってください。

☆本島 克幸副会長 頂きました  
卓話させていただきます。

☆山本 樹会員 頂きました  
3月23日は、市長選挙投票日です。ぜひ権利をこうしましょう。

☆藤島 厚会員 頂きました  
3月8日9日でPETS、SETSの研修に参加させていただきました大変勉強になりました。

### — 卓 話 —



プログラム・健康増進委員会 今泉 始宏 委員長



本島 克幸 会長エレクト

ただいま今泉君のほうからお話がありましたとおり、SETS、PETSのほうを受けてきました報告をさせていただきます。SETS、PETSと言ってもなかなかちょっと。パスト会長やられている方はよくご存じかと思えますけど、やらないとなかなかどういふものをするのかというのがありまして、このセミナーを受けないと会長にならないらしいです。今回休みますと、その後補習。そういうことで受けさせられるということですので、これは会長幹事やるには受けるというものということですのでございます。SETS、PETSと言っても会長エレクト、次年度幹事ラーニングセミナーというお題目となっております。

3月8日の土曜日から9日の日に、場所は安中市の磯

部ガーデンホテルのほうで、私と宮内パストガバナーと藤島次年度幹事3人で行って参りました。9時半に私のところに藤島幹事のほうに迎え来ていただいて、そのまま板倉のほうの宮内パストガバナーのところに行きました。普段から藤島君スピードを出す方なので、安全運転で行ってくれよと強く言ってパストガバナーのところに行かせていただきました。その後、館林のインターから松井田妙義インターに降りまして、始まるのが1時半からでしたので、お昼でも食べていこうということで、インターから降りて5分くらいのことですかね、田舎やという蕎麦屋さん。養蚕なんかやるような建物で、古民家を改装して、蕎麦屋さんもやっているところで大変美味しく、天盛蕎麦を宮内パストガバナーにごちそうして頂きました。ごちそうさまでした、大変美味しかったです。その後15分くらいですかね、磯部ガーデンのほうに着きまして、受付をさせて頂きまして、会場のほうに向かわせていただきました。約43クラブ。休んでいる方もいましたので、会長と幹事が80名程度で、その他地区の関係者が70名ほどで、全部でだいたい150名前後の方が一堂に会して始まりました。最初に貰ったプログラムでは1時からだったのですが、手違いがありまして、本来は1時半からだったということだったと思いますが、1時半から開会しまして、趣旨説明の方、田中パストガバナーのほうで、その後、地区役員を紹介がありまして、それが終わりましたら、国際協議会報告ということで、竹中ガバナーエレクトのほうからご報告いただきました。その中で、来年度は、マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ。ブラジルサンパウロのほうのロータリークラブの出身の方がやるということでございました。職業は印刷業界。ビジネスコンサルタント等をやられているということでございます。1980年に23歳でロータリークラブに入会されたということでございます。ロータリー財団ではご夫人とともにメジャードナーということでございました。その後、竹中エレクトに話して頂きまして、地区運営方針、地区目標ということで報告をして頂いております。この中で竹中エレクトのほうで国際協議会報告の中で、会長さんの言葉を要約して、冊子のほうに書いていただきました。そのマリオさんのほうに言っているのが Unite for Good、良いことのために手を取り合おうというのをメッセージとして発信された。Unite for Good って、調べると永遠とか団結とか、そんな意味らしいです。併せて、ロータリー会員は、行動人です。私たちは変化が起こるの

を待つのではなく、自ら変化を起こします。行動人として何をするのでしょうか。私たちは良いことのために手を取り合おうと定義されているとこのことです。それとロータリーが世界に与えることができるのは、最大の贈り物というのは、その会員であり、ロータリーの未来のためにも会員増強に最大の重点を置くということでございます。そして会員増強と活性化に向けた、不可欠な3つの事ということで、革新、継続性、パートナーシップ、この3つを柱としております。革新については、若い会員や将来のロータリアンということ 키워ドにしているということでございます。継続性についても、連携。パートナーシップでは、ポリオ根絶活動から得たことを会員増強にも活かしてゆくことができということでございます。会員増強については、私たちの力をさらに、ロータリーの使命を継承してゆくということ。それと後継者育成計画、ここが重要であると言っています。団結と希望ということで、ロータリーのプロジェクトは、より良い人間となり、人々に奉仕し、末永いインパクトをもたらす。そして楽しむことの必要性ということ を言われておるということでございます。国際協議会の報告ということで、2月の10日から2月の13日にアメリカ合衆国のフロリダ州のオーランドのほうに行かれたということでございます。それと2840地区の2025からの竹中さんの件でございますけれども、竹中隆さんと申しまして、高崎北ロータリークラブ。生年月日は1961年の12月24日のクリスマスイブだそうです。住所は高崎のほうで、職業が株式会社竹中組の代表で、もう6代目ということになるということ です。当初は鳶の関係。今は総合建設であったと思いますけれども、そういった経歴でございます。ロータリー歴のほうは、1996年の7月に高崎北ロータリークラブに入会をされております。それではちょっと冊子の方読ませていただきます。組織においてその継続と発展は、共通した課題だと考えます。その組織が、組織を構成するメンバー、存在する地域から必要とされ続けなければ豹変する可能性が常にあります。ロータリーも例外ではありません。クラブの会員にとって魅力ある活動、クラブが存在する地域にとって価値あると認められる活動を通じて必要な存在であり続けなければなりません。そのためには普遍的な価値を守り、時代の変化を受け入れなければなりません。ロータリーが求め続けてきた普遍的な価値とは、なんでしょうか。改めてロータリーの目的を確認すると、ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として、

奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には次の括弧を奨励いたします。第1に知り合いを広めることによって、奉仕の機会とする。第2に職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事は全て価値あるものだと認識し社会に奉仕する機会としてロータリーや家族の職業を高潔なものとする。第3としてロータリアン一人一人が個人として、また事業及び社会生活において日々奉仕の理念を実践する。第4として奉仕の理念を結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じ、国際理解親善平和を推進する。地区内会員の皆様には語り合うことを意識して、ロータリー活動をしていただきたいと考え、地区スローガンを「ロータリーを語ろう」とさせていただきようでございます。会員の皆様には、何を語って頂きたいか。ロータリアン同士で、ロータリーの守ってきたものとは、どう変わって行くのか。クラブでは、何を大切にするのか。これからクラブをどうして行くのか。外に向かつてはロータリーの理念、奉仕活動。その目的は、ロータリアン同士、クラブでは共通の価値観の醸成、将来に向けた方針の共有確認、外に向かつては公共イメージの向上、地域における良い評判の形成。そして、ガバナーの役割とは何でしょうか。ロータリーの焦点によると、RI 理事会の定めた規定を順守。ロータリアンの利益と RI の目的のために奉仕するとあります。ガバナーは、地区内のクラブ、会員を鼓舞すると考えているようでございます。そして、ロータリーの組織は、単年度制です。以前の活動をすべて否定するような選択をすることは誤りだということを言っておられます。ガバナーが良く言っていたのは、不易流行という言葉を書いておりました、私もよく意味が解らなかつたのですが、不易って、変わらないものとか守らなきゃいけないもの。流行というのは言葉の通り。ということで、両方があることがクラブの発展にもつながるといような話をしていました。それで、地区目標のほうに入っていきますけれども、運営方針ですが、ガバナーがクラブに対しては、クラブ戦略計画の実践を通して、クラブを継続させるために必要な会員規模、予算規模の確認。クラブを発展させるためといろいろ書かれています。会員には、各会員の活動の記録。目標設定、進捗の確認ツールとして、マイロータリーへの登録。マイロータリーのラーニングセンターによるロータリー知識情報の取得。自身のロータリークラブへの帰属意識の再確認強化。家族のクラブ事業への参加をお願いしたいということでございます。会員増強に関して、RI の会長が具体的な目標数値は言っていない

いということでございます。竹中さんも、同じように考えてはいるのですが、地区数値目標ということで、会員増強は、各クラブ純増2名。その他寄付に関しては、ロータリー財団年150ドル以上。ポリオプラス30ドル以上。米山記念が16,000円以上。マイロータリーの登録が90%ということでございます。

その後、公式行事予定について、地区予算案について、それが終わりましたら、分科会というものになりまして、第4分区Bで、進行役のほうをミレニアムの原ガバナー補佐予定者の方にやって頂きました。分科会の内容ですが、クラブの将来像と会員増強についてと退会防止とインクルージョンということで2時間近く話をしました。ミレニアムが坪井さん、東が、体調悪くて来られなくて、鏑田次年度幹事が来られました。大泉のほうは、田中さん。もう会長3回目の方ということでございます。西は、皆さんご承知の通り来られていませんので、4クラブで分科会の方やらさせていただきました。いろいろ各クラブいろんな意見が出ておりました。分科会が終わりました、発表はガバナー補佐がやって頂きました。それが終わってようやく1日目が終わりました、入浴食事となります。入浴のほうは、磯部ガーデンは温泉の質としては、特徴のある温泉ではないなあと思いました。その後懇親会になりまして、懇親会の始まりに講評を森田バスターガバナーがやられて、乾杯の音頭を竹内バスターガバナーが、竹中エレクトに文句言っていました。懇親会が終わって、今回は部屋飲みということで、竹中エレクトのほうがお部屋にお酒を用意して頂いて、色々話を語ってくれということで、竹中さんは宮内さんと同じ部屋だったそうで、ずっと語っていたそうでございます。

2日目になりまして、ちょっと食べた後に、8時15分くらいから、43クラブの会長エレクトが豊富発表ということで、3分間スピーチみたいな形でやりました。皆さんきっちり3分間ギリギリ話しておりましたが、私は、1分くらいで終わって。私が話したのは、波風立たずに1年間やりますということをお話させていただきました。その後、地区の委員会の報告を委員長がやりまして、それで2日目が終了で終了証を授与されて終わりというかたちになりました。まとめませんがこれで報告とさせていただきます。ありがとうございました。



矢島 孝昭 S・A・A



—本日のお食事—



カツ丼

国際ロータリー第2840地区 2024-2025年度  
新会員セミナー・交流会

日時 3月20日 木曜日 13:30～16:30  
会場 前橋問屋センター会館

プログラム

13:00～	登録開始	司会：地区副幹事 岩崎 靖可
13:30	開会	
13:30～13:35	挨拶	ガバナー 森 末廣
13:35～14:20	ガイダンス 「ロータリーの希望を語ろう！」 ～改めてロータリーの魅力を考える～	地区ラーニングファシリテーター バスターガバナー 本田 博己
14:20～14:30	休憩・移動	
14:30～15:30	分科会 (グループディスカッション 8グループ)	
15:30～15:40	休憩・移動	
15:40～16:25	交流会 (各グループ発表・名刺交換)	
16:25～16:30	振り返り	地区ラーニング・管理運営副委員長 バスターガバナー 森田 高史
16:30	閉会	

—新会員セミナーの様子—





- ◆例会日 毎週金曜日 12:10 より
- ◆例会場 ニューミヤコホテル館林（館林市文化会館内）  
館林市城町 3-1 TEL0276-50-1541
- ◆事務所 館林信用金庫本店内  
館林市本町 1-6-32 TEL・FAX 72-8181
- ◆E:mail [tatebayashi.rc@cc9.ne.jp](mailto:tatebayashi.rc@cc9.ne.jp)

第 2840 地区ガバナー 森 末廣

会 長	関井 宏一	副会長	本島 克幸
幹 事	小堀 良武	副幹事	藤島 厚
会報 委員	齊藤 一則		森田 信一郎
発行責任者	関井 宏一		編集責任者 齊藤 一則